



羅針盤

2017年度 第1号
都立豊多摩高等学校
進路図書部

2017（平成29）年4月24日発行

この『羅針盤』は、豊多摩高校の進路便り（進路通信）に継承されてきたタイトルです。

羅針盤とは、辞書的には、「磁石の針が南北を指す性質を利用して、船舶や航空機の方位・進路を測る器械」ということになります。この装置がないと船舶や航空機は安全に目的地へたどり着くことができないほど大切な器械です。

君たちの高校卒業後の進路を人生や旅に喩えて、進むべき方向性や目的地を見つけるきっかけや手段になってもらえればという願いが込められて、『羅針盤』というタイトルが付けられたのでしょう。来春の3月まで、20号目指して進路図書部の先生が入れ代わり立ち代わり執筆します。君たちが望む所へ旅立てよう君たち自身の羅針盤を自分の中に備えてもらいたいと願ってここに綴ります。

試行錯誤の先にあるもの（あきらめないころ）

MLB(メジャーリーグベースボール)で17シーズン目のイチローの言葉です。

『 結果がでないとき

どういう自分でいられるか

決してあきらめない姿勢(ころ)が

何かを生み出すきっかけを作る 』

「これは、きつとうまくいくだろう」、「これは、成功するはずだ」と考えてやりはじめたことが、予想に反してうまくいかないことがよくあります。イチロー選手のように超一流プレイヤーでもスランプに陥ってしまうことがあるようです。

ある目標を達成しようとするとき、そのための方法はいくつもあり、人によって何を選択するのは様々です。良い結果が出ないとき、この選択が間違っていることがほとんどであり、「結果が出ない＝可能性がない」ということではないはずです。

もし思うように結果が出ないのであれば、これまでのやり方を見直し、試行錯誤を繰り返していく過程で、「これは、いけるぞ」というものが出てくるのではないのでしょうか。

それが見つかるまでは簡単にあきらめない。その気持ちの強さと継続的な行動(努力)がイチローの「何かを生み出すきっかけ」につながるのだと思います。

「何を選択し、何を決断してどう努力していくのか、一生懸命に努力しても結果が出ないとき、どうしたらよいのか」、たぶん、人によって生きる意味や目的が違うように、人によって異なることでしょう。

「自分のやりたいことを見つける力」、「自分の道を切り拓く力」は、そのような試行錯誤の果てに、あきらめない己の心が導いてくれるものだといちロー自身が見出した羅針盤なのだと思います。

豊多摩高校の生活の中で、君たちも君たち自身で『あきらめない羅針盤』を手に入れることを願っています。私たち進路図書部は、学級担任や教科担任とともに、君たちが着実に学力を身に付け、自分の羅針盤で大海に旅立つまでのサポートにあたりたいと考えます。

進路図書部のメンバーより皆さんへ

坂口 克彦（地理）

主として奨学金と進路データを担当します。進路指導室の中では、最も古株になりました。法令がめまぐるしく変わっている奨学金については5月下旬に説明会を実施します。また、折に触れていろいろな先輩方が如何にして成功していったかを伝えてゆけたら、と願っています。

遠藤 圭（国語）

坂口先生と同じく奨学金、進路のしおり、キャリア講演会などを担当します。進路部という業務の経験は少ないですが、皆さんが将来に向けた実りの多い選択を行えるよう、サポートしていきたいと思っています。チャンスに気づけるよう、まずは眼を開きましょう。あとは行動あるのみ。

小山（おやま） 恭敬（国語）

「羅針盤」の編集を担当します。進路に関するさまざまな情報提供や問題提起など、皆さんの役に立つ記事を各号テーマを決めてお届けします。また、司書の腰原さんと一緒に図書委員会の活動をサポートします。そのほか各種パンフレットの管理も行います。どうぞよろしく。

田口 かおる（国語）

主に3年生向けの推薦・センター試験・模擬面接等の進路指導と、教育実習生・卒業生による進路ガイダンス、看護医療系講習会や模擬試験関係を担当します。69期生を卒業させたばかりの担任の視点を忘れず、皆さんが自分の進路を選んでいくお手伝いをしていきたいと思っています。

三池田 修（理科・化学）

3年生対象の実力テストと受験結果の集約などを担当します。今年度赴任しました。理工系農学系の進路相談でも、お役にたてればと思っております。理工系で将来研究開発に携わろうと考えている人は、大学院進学まで含めて進路を考えてみてくださいね。よろしく願いいたします。

見上 あかね（英語）

大学模擬授業とセンター試験を主に担当します。大学模擬授業は2年生を対象に6月に開催します。センター試験の説明会は3年生を対象に9月に行います。センター試験受験希望者が間違いなく手続きをして、全員が当日受験できるようにお手伝いします。

腰原 涼子（図書）

『なるにはシリーズ』や『大学図鑑』など、みなさんの進路選択を支援する本が図書館にはたくさんあります。小論文の書き方の本や、世の中を知るのに役立つ新書、人生を考える本など、いろいろ揃えてお待ちしております。小山先生と図書委員会を担当します。

岩品 千里（世界史）

外部で行われる模擬試験や夏期講習の担当です。よろしく願いします。世界史の教員なので、特に人文系（歴史、文学）、社会科学系（経済、政治）、国際系、社会学系などについて、前任校では相談にのってきました。質問があったら、遠慮せずぜひ相談に来てくださいね。

州山（すやま） 徹（数学）

今年度は、進路図書部全般に責任を持つ進路部主任を担当します。その中でも特に、就職・公務員試験関係、キャリア教育、NPO法人との連携、高大連携、実力テスト分析会等々の担当です。赤本の貸し出し、進路相談等、気軽に進路室に足を運んでください。